

令和 5 年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	大阪市立阿倍野防災センター
施設所管課・担当	消防局予防部予防課（地域防災）
条例上の設置目的	災害に関する知識及び防災技術の普及向上並びに防災意識の高揚を図るとともに、災害発生時における応急活動の拠点としての役割を果たすことを目的とする
業務の概要	・ 防災に関する教育及び指導 ・ 地震その他の災害及び防災に関する資料及び装置の展示 ・ 防災に関する講演会、講習会、研究会等各種行事の開催 ・ 貸室運営業務及び施設総合管理
成果指標	利用者満足度
数値目標	80％以上
指定管理者名	一般財団法人大阪消防振興協会 株式会社ノムラメディアス大阪事業所 ジェイ・アクシス株式会社
指定期間	令和 2 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月31日（5 年間）
評価対象期間	令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月31日

2 管理運営の成果・実績

成果指標	利用者満足度	
数値目標	80％以上	
年度実績	98%	
達成率	122.5%	

利用状況

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	94,923	76,711	18,212
稼働率	86.1%	84.3%	1.8%

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
業務代行料	実績	84,902,455	84,902,455	0	
	計画	84,902,455	84,902,455		
利用料金収入	実績	0	0	0	
	計画	0	0		
その他収入 （自主事業収入）	実績	631,855	493,509	103,195	
	計画	528,660	528,660		
合計	実績	85,534,310	85,395,964	103,195	
	計画	85,431,115	85,431,115		

支出		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
人件費	実績	54,030,949	52,300,947	6,047,101	
	計画	47,983,848	47,983,848		
物件費	実績	30,780,888	32,832,009	-6,137,719	
	計画	36,918,607	36,918,607		
その他事業費 （自主事業支出）	実績	0	0	0	
	計画	0	0		
合計	実績	84,811,837	85,132,956	-90,618	
	計画	84,902,455	84,902,455		

令和5年度 指定管理者年度評価シート

4 管理運営状況の評価（1次評価）
（1）成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用者満足度80%以上	123.7%	S	

（2）市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
来館者の状況により、照明器具や空調機のこまめな電源オフに努め、消費電力の節約に努めた。	B	

（3）管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況	A	
施設の有効利用	A	
社会的責任・市の施策との整合性	B	

5 利用者ニーズ・満足度等

能登半島で発生した地震を受け、「能登半島地震パネル展示」を実施し、地震の状況と緊急消防援助隊大阪府隊の活動状況について紹介し、防災意識の向上を図るなど、時勢に応じた展示や企画を臨機に行っている。 また、夏休みの子ども向けイベントでは、夏休みの自由研究ができる企画を開催するとともに、地域団体との連携を図り来場者数を向上させるなど、満足度向上への取り組みへの工夫が感じられる。 このように、様々な社会的な事象に対応し、工夫を重ねていることは評価できる。

6 外部専門家意見

【専門家①】 コロナの「5類」引き下げに伴い、各コースの体験者数が大幅に増加したこと、また利用者満足度の目標が達成されたことについて評価する。特に、「パパママ・・・」「キッズ＆・・・」「シルバーエイジ・・・」など対象者を明示した防災プログラムを実施しつつ、障がいを持つ方々や外国人の方などに配慮した取り組みを実践されたことについては、無料の防災施設の姿勢として高く評価する。今後も、これまで同様、他団体（自衛隊他）や地域との連携実績を継続頂き、さらなる新企画にチャレンジすることで、あべのタスカルの社会貢献度および認知度を高めて頂くことに期待します。 【専門家②】 防災を学べる、体験できる場として施設の運営、イベントを実施されました。2023年度はコロナが第5類になり日常生活が戻ってきた中いろいろな制約がなくなりましたが、感染症自体が無くなったわけではなく、職員、来館者の安全を考慮しながら適切な運営をされました。そのような中で共同事業体として各社がそれぞれの役割をしっかりと努めました。 実施事業・自主事業では、パパ・ママ応急手当教室、ローリングストック推進などの家庭のなかでの取り組み、高齢者向けの取り組み、ストーブ等の危機を知るイベントなど季節に合った取り組みを実施しました。また、防災弱者になりうる外国語を母国語とする方向けに英語・韓国語・中国語の案内板の設置なども進めました。このように、今後もこのように、さまざまな視点からの事業を実施していただきたい。能登半島地震パネル展示を行い防災意識向上に努めるとともに、大阪府隊の活動を紹介し、国内の災害発生時に協力する体制を知らせることができました。指導員全員が防災士の資格を取得するなど、運営側の知識向上にも努めました。このような取り組み、対応から利用者満足度が達成されたことは高く評価したい。光熱費等の高騰など運営者側だけでコントロールできない部分もありますが、利用者の満足度の低下につながることをないように、引き続き効率的な運営、節約をお願いします。 今後も、来館者だけでなく、地域住民、事業者の防災意識を高める企画に取り組み、体験型防災学習施設としてあべのタスカルの認知度をさらに高めていただきたい。

令和5年度 指定管理者年度評価シート

7 最終評価

評価項目		評価	所見
成果指標の達成		S	アンケート等を通じて来館者のニーズの把握に努め業務内容を都度改善し、運営してきたことが来館者の高い満足度に繋がったと考える。
市費の縮減		B	不要な照明器具や空調機の電源をこまめに切り、消費電力の節約に努めていたことは評価できるが、さらなる努力が必要であると考ええる。
管理運営の履行状況		B	来館者や事業所のニーズを読み取り、Cコースの細分化やイベント内容の充実など、来館者へのサービス向上に寄与していることは評価できる。能登半島地震など、新たに発生した災害の内容を反映させ展示を企画運営するなど、時勢に応じた対応を随時実施し、施設の設置目的達成に寄与している。あわせて、第三者委託の報告や、臨時休館の申請等漏れなく実施していた。ただし、障がい者雇入れ計画書に記載された、障がい者雇用率2.3%が未達成であるため、今後改善いただきたい。
施設の設置目的の達成及びサービスの向上			
施設の管理運営			
事業計画の実施状況			
施設の有効利用			
社会的責任・市の施策との整合性			
総合評価		B	市費の縮減や障がい者雇用については、さらなる努力をしていただく必要がある。 しかし、指定管理者の新たなサービスや取組み等が、満足度向上に寄与したこと、また、「地域防災計画」に則り、他機関や民間企業との連携も積極的に実施しており、防災を様々な角度から広めようという姿勢は高く評価できる。